

保護者各位

川崎市教育委員会

学校給食で提供する牛乳をストローレスパックに変更します

日頃から、本市の教育活動に御理解と御協力をいただきありがとうございます。

市立学校の学校給食用牛乳は、これまで使い捨てプラスチックストローを使用しており

ましたが、給食用牛乳のストロー削減については、児童生徒からの手紙や子どもたちが

中心となり開催したSDGsの会議などにおいて、給食用牛乳のストロー削減が提案されるな

ど、子どもたちにとっても身近な学校給食でのSDGsの取組の一つとして関心が高まりま

した。こうした声を受け、本市ではストローレスパックへの変更に向けて、本市の学校

給食用牛乳を一括調達している公益財団法人神奈川県学校給食会や、牛乳の供給

事業者である雪印メグミルク株式会社と協議・調整等を重ね、この度、令和5年4月から

ストローレスパックでの牛乳の提供を開始することといたしました。

保護者の皆様におかれましては、プラスチックごみの削減や児童生徒の環境問題への

意識をさらに深めるため、本取組に御理解をいただくとともに、円滑な移行に向けて、

御協力のほどよろしくお願いいたします。

<ストローレスパック（日本製紙株式会社「SchoolPOP®」）について>

牛乳は、これまでの給食で提供しているものと**同じもの**で、**使用する牛乳パックの加工（飲み口部分の圧着加工）**が変更となるものです。容器上部の飲み口が開けやすく改良されており、口をつける部分が牛乳パックの奥の方に隠れているので、汚れが付きにくくなっています。また、口をつける部分に触ることなく開けることができる構造になっていますので、清潔に牛乳を飲むことができます。

なお、飲み口から直接飲むことが難しい場合など配慮が必要な児童生徒等には、引き続き

ストローを提供いたします。（環境に配慮したバイオマスプラスチックを配合したストローを使用）

参考：ストローレス化に伴う環境効果（年間最大の推定値）

- ① プラスチックストロー ⇒ **約2,000万本（約6トン）** 削減
- ② ストロー焼却時のCO₂排出量 ⇒ **約15トン** 削減

ストローレスパックについてはこちらの動画もご覧ください。



ストローがいらない紙パック
スクールポップ
School POP®のあけかた

